

## 副学長(教育・研究担当)

田 辺 正 英

### ◆ 研究概要

- 1) 人間における実存と安らぎの問題
- 2) 日本仏教における親鸞や蓮如の思想を通しての罪や悪と救済の問題
- 3) キリスト教における罪と救済の問題
- 4) 西田哲学や田辺哲学の絶対無の問題
- 5) 日本の哲学者と宗教について

### ◆ 原 著

- 1) 田辺正英：三木清における親鸞理解について，宗教研究287号：260～261，1991.
- 2) 田辺正英：三木清と浄土真宗．我聞如是第五号（富山仏教学会編）17-20，1991.
- 3) 田辺正英：桐溪和上と哲学．桐溪順忍和上追悼集（教学編）．281-287，1991.

### ◆ 学会報告

- 1) 田辺正英：蓮如における無常について，日本宗教学会学術大会（第50回），1991，11，東京。

## 哲 学

助 教 授 盛 永 審 一 郎

### ◆ 研究概要

- 1) 「出会いの哲学」の基礎づけと展開
- 2) 西洋倫理想史とその諸問題

### ◆ 学会報告

- 1) 盛永審一郎：自由と権威．平成3年度中部哲学会大会，1991，10，浜松。

## 歴 史 学

助 教 授 高 畠 純 夫

### ◆ 研究概要

古代ギリシア史

### ◆ 総 説

- 1) 高畠純夫：ギリシアの自然科学。「世界史のしおり」，52：8-9，帝国書院，1991.

## 法 学

助 教 授 阿 原 稔

### ◆ 研究概要

昨年同様、(イ)医療保障論と(ロ)医事・薬事法の研究をおこなっている。前者は、社会保障法における医療保障の理念と体系を考察するものであり、後者は独自の法領域としての「医・薬事法」の体系化を意図するものである。

## 心 理 学

助 教 授 桜 井 芳 雄

### ◆ 研究概要

- 1) ラットの音の作業・参照記憶に関わる局所的ニューロン回路の生理心理学的研究
- 2) 医学部精神神経医学講座との共同研究として、反応時間課題の行動分析的研究

### ◆ 著 書

- 1) 桜井芳雄：学習。「心理学—人間の行動を理解する」福田幸男編著，87-106，川島書店，東京，1991.

### ◆ 総 説

- 1) 桜井芳雄：神経科学実験とパーソナルコンピュータ(2)．富山医科薬科大学一般教育研究紀要 13：1-13，1991.
- 2) 倉知正佳・角田雅彦・湯浅 悟・葛野洋一・松井三枝・柴田良子・安井伸一・倉知 照・谷井靖之・倉田孝一・桜井芳雄・鈴木道雄・川崎康弘：精神分裂病の<sup>123</sup>I-IMP SPECT 所見とその成立機序について．精神神経学雑誌．93：830-836，1991.

### ◆ 学会報告

- 1) 鈴木健治・北川祐子・武藤 正・広瀬三智子・桜井芳雄・荻田善一：老化促進マウス(SAM)を用いた霊芝の抗老化作用の薬理遺伝学的研究．和漢医薬学会誌．7：388-389，1990.
- 2) Sakurai, Y.: Neuronal connection changes in the rat auditory cortex during the process of auditory working memory. Neuroscience Research. Supplement 14: S64, 1991.
- 3) Sakurai, Y.: Neuronal connection changes in the rat auditory and hippocampal regions during the processes of auditory working and reference mem-

ory. International Symposium on Brain Mechanisms of Perception and Memory, 1991,10, Toyama.

- 4) 桜井芳雄：聴覚性作業記憶の脳内機構—ニューロン活動の解析を中心として—。第55回日本心理学会, 1991, 10, 仙台。
- 5) 桜井芳雄：ラットの音の作業・参照記憶と海馬内ニューロン回路の変化。第15回神経科学学会, 1991, 12, 東京。
- 6) Sakurai, Y.: Neuronal connection changes in the rat hippocampal regions during the processes of auditory working and reference memory. Neuroscience Research. Supplement 16 : S158, 1991.

#### ◆ その他

- 1) 桜井芳雄：聴覚性作業記憶の脳内機構。第258回金沢大学神経学研究会, 1991, 10, 金沢。
- 2) 桜井芳雄：「脳の情報表現」の前提。文部省科学研究費重点領域研究“脳の高次機能の計算論的および実験的研究” ニュースレター。No.8, 4-6, 1991.

## 数 学

教授 南部 徳 盛  
助教授 笹 野 一 洋

#### ◆ 研究概要

南部徳盛：

- 1) 退化型非線形放物型方程式の研究
- 2) 非線形楕円型方程式の研究

笹野一洋：

- 1) 3次元多様体上の流れの位相的研究
- 2) 2次元多様体上の写像の位相的研究

#### ◆ 著 書

- 1) 南部徳盛：微分積分概論, 近代科学社, 東京, 1991.
- 2) 南部徳盛：線形代数概論, 近代科学社, 東京, 1991.

## 物 理 学

教授 林 光 彦  
助教授 豊 富 誠 三  
教務員 田 村 一 郎

#### ◆ 学会報告

- 1) 豊富誠三：ばね振り子の強制振動と振巾測定装置。日本物理学会1991年春の分科会, 1991, 3, 東京。
- 2) 豊富誠三：ばね振り子の減衰振動と共振の実験装置開発。日本物理教育学会第8回物理教育研究大会, 1991, 7, 大阪。
- 3) 豊富誠三：ばね振り子の強制振動と振巾測定装置(II)。日本物理学会第46回年会, 1991, 9, 札幌。
- 4) 田村一郎, 林 光彦, 原田仁平：メスパウアー効果による鉄微粒子の酸化表面との界面層の格子振動。日本物理学会第46回年会, 1991, 9, 札幌。

## 化 学

教授 永 田 正 典  
助教授 広 上 俊 一  
教務員 角 田 広 子

#### ◆ 学会報告

- 1) 角田広子, 瓜生恭章, 広上俊一, 永田正典：4, 12-および1, 12-Diazasteroid 類の合成研究。日本薬学会第111年会, 1991, 3, 東京。

## 生 物 学

教授 本 田 昂

#### ◆ 原 著

- 1) 竹森 繁, 田沢賢次, 長江英夫, 山下 巖, 加藤 博, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫：Hyperthermia における DDS の研究—特に dextran Magnetite (DM) を用いる inductive heating について—。Drug Delivery System 6 (6): 465-470, 1991.
- 2) 竹森 繁, 田沢賢次, 長江英夫, 山下 巖, 加藤 博, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫：Dextran Magnetite を用いる誘導加温による癌温熱療法の研究(第1報)—Dextran Magnetite の磁性体としての特性について—。Jpn. J. Hyperthermic Oncol. 7(4): 373-380, 1991.
- 3) 田沢賢次, 長江英夫, 竹森 繁, 山下 巖, 加藤 博, 岡本政広, 斉藤光和, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂：Dextran Magnetite を用いる誘導加温による癌温熱療法の研究(第2報)—特に細胞